**PENTAX**

**Optio WG-1 GPS**

JA

# GPS機能活用ガイド



本ガイドにはOptio WG-1 GPSに搭載されているGPS機能をお使いになるための方法や注意などが記載されています。GPS機能をお使いになる前に必ず本ガイドをお読みください。


53208
H01-201102
Printed in Vietnam


# GPS機能をお使いの前に

## GPSとは

GPSとはグローバル・ポジショニング・システム（Global Positioning System）の略で、GPS衛星から送信される電波を利用して、自分の位置を計測するシステムです。複数のGPS衛星から電波を受信し、現在の位置と時刻を計算することができます。
現在位置を計算することを「測位」といいます。

## Optio WG-1 GPSのGPS機能でできること

**撮影した静止画・動画に位置情報を記録できる**
撮影した場所の経度・緯度の情報が記録されます。同梱のソフトウェアを使うと、地図上で撮影した場所を表示することができます。

**ログの記録**
定期的にGPS衛星からの電波を受信し、測位結果をログファイルとして記録することができます。ログファイルはKML形式で保存されます。記録したログは、KMLファイル対応のGoogle Earth 、Googleマップなどで表示することができます。
※Google、Google Earth、Googleマップは、Google Inc.の商標または登録商標です。

**GPS取得データを利用した時刻修正**
GPS衛星から取得した時刻情報を利用して、カメラの時刻を自動で修正することができます。

## 取り扱い上の注意

- お買い上げ時ではGPS機能は「オフ」になっています。GPS機能をお使いになる場合は「GPS測位」を「オン」に設定してください。
- GPS 衛星の位置は常に変化しているため、お使いになる場所や時間などの条件によっては、測位に時間がかかったり、測位できなかったりすることがあります。
- GPS 機能をお使いになる場合は、屋外など空の開けた場所でお使いください。



- 以下のような場所では GPS 衛星から電波を受信することができなかったり、受信しにくくなることがあります。
  - 水中
  - 屋内や地下
  - トンネルの中
  - 高層ビルの間
  - 高架下や高圧電線の近く
  - 密集した樹木の間
  - 1.5GHz帯の携帯電話の近く
- GPS 機能を「オン」にしていると、電源をオフにしていても定期的に測位を行います。病院内や飛行機の離着陸時など、電子機器の使用を禁止された場所では、必ず設定メニューから「GPS測位」を「オフ」にしてから（p.4）電源を切ってください。
- 初めて GPS 機能をお使いになる場合や、長時間測位することができなかった場合、バッテリーを交換した場合などは、測位するまでに数分かかることがあります。
- このカメラのGPS機能の測地系は世界測地系（WGS84）を採用しています。
- 撮影した画像に記録された GPS 情報は消去できません。インターネットへの公開など、位置情報を公開したくない場合は、撮影する前に必ず「GPS測位」を「オフ」にしてください。
- お使いの国や地域によっては GPS の使用や位置情報を収集することなどが規制されている場合があります。海外旅行などで外国へ持ち込む場合は、GPS機能付きカメラの持ち込みやログの収集などについて制限がないか、事前に大使館や旅行代理店にご確認ください。
- 測位をしながら本機を持ち運ぶ場合は、金属製のかばんなどに入れないでください。カメラを金属製のもので覆うと測位ができません。
- 以下の場合、GPS 情報を取得できません。ただし以下の条件から外れると、すぐに情報取得を開始します。
  - 静止画・動画の撮影中
  - スライドショウ・動画の再生中
  - 設定メニューの設定を行っているとき
  - アラームが鳴っているとき
  - USBケーブルでパソコンに接続しているとき
  - AVケーブルまたはHDMIケーブルでAV機器に接続しているとき
  - バッテリーを交換してから1分間



# GPS機能を使う

## GPS情報を画像に記録する

取得したGPS情報（経度・緯度・高度・日時など）を撮影する画像に記録することができます。記録したい場合は「GPS測位」を☑（オン）に設定します。
※ログの記録（p.5）、自動時刻修正（p.7）の設定をする場合も、あらかじめ「GPS測位」を☑（オン）に設定しておく必要があります。

**1 ▶モードでMENUボタンを押す**
「🔧設定」メニューが表示されます
📷モードでMENUボタンを押したときは、十字キー（▶）を1回押します。

**2 十字キー（▲▼）を押し、「GPS」を選ぶ**

**3 十字キー（▶）を押す**
「GPS」画面が表示されます。

**4 十字キー（▲▼）で、「GPS測位」を選ぶ**

**5 十字キー（◀▶）で☑（オン）／□（オフ）を切り替える**

☑（オン） GPS 情報を画像に記録する
□（オフ） GPS 情報を画像に記録しない

GPS
GPS測位 ◀ ☑ ▶
ログの記録 オフ
自動時刻修正 オフ
MENU ↩

**6 MENUボタンを2回押す**
📷モードまたは▶モードに戻ります。

- 撮影画面に GPS が表示されている場合のみ、GPS 情報を撮影画像に記録することができます。
- 「GPS 測位」を☑（オン）にしていると、電源をオフにしていても定期的に測位動作を行うため、バッテリーも消耗します。



- 動画に GPS 情報を記録する場合は、撮影開始時点の情報を記録します。
- 動画を分割した場合は、分割前の情報が表示されます。
- 動画にタイトル画像を追加した場合は、動画自体の情報が表示されます。
- GPS情報の取得の間隔は以下のとおりです。
  - 「ログの記録」が「オフ」で電源オン時：1分
  - 「ログの記録」が「オフ」で電源オフ時：15分
  - 「ログの記録」で時間設定されている時：設定された時間で情報を取得

### 撮影した画像のGPS情報を確認する

**1 撮影後に▶ボタンを押す**
▶モードになり、撮影した画像が画像モニターに表示されます。

**2 OK ボタンを何度か押してGPS情報表示に切り替える**
取得できなかった場合は、すべて「--」で表示されます。

取得日時　取得時の緯度・経度

## GPS情報をログファイルとして記録する

GPS衛星からの電波を定期的に取得し、測位結果をログファイルとして記録することができます。ログファイルはKML形式で、カメラ（リムーバルディスク）のルートディレクトリにある「GPSLOG」フォルダに保存されます。

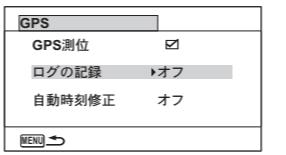
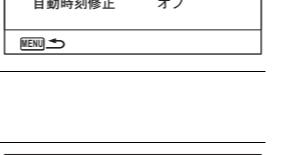
**1 ▶モードでMENUボタンを押す**
「🔧設定」メニューが表示されます。
📷モードでMENUボタンを押したときは、十字キー（▶）を1回押します

**2 十字キー（▲▼）を押し、「GPS」を選ぶ**

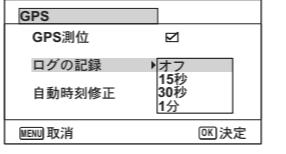


**3 十字キー（▶）を押す**
「GPS」画面が表示されます。

**4 十字キー（▲▼）で、「ログの記録」を選ぶ**

GPS
GPS測位 ☑
ログの記録 ▶オフ
自動時刻修正 オフ
MENU ↩

**5 十字キー（▶）を押す**
ポップアップが表示されます。

**6 十字キー（▲▼）で、GPS情報の測位間隔を選ぶ**
「オフ」「15秒」「30秒」「1分」から選択します。

GPS
GPS測位 ☑
ログの記録 ▶オフ / 15秒 / 30秒 / 1分
自動時刻修正
MENU 取消　OK 決定

**7 OKボタンを押す**
設定が保存されます。

- 「ログの記録」は「GPS測位」が☑（オン）になっている場合のみ設定できます。
- ログファイルはSDメモリーカードにのみ記録できます。
- ログファイルは 999 ファイルまたはカードの容量いっぱいまで記録できます。
- 以下の場合、新たにログファイルが作成されます。
  - 日付が変わるとき
  - 1つのログファイルの容量がいっぱいになったとき
  - SDメモリーカードが交換されたとき
  - 日付スタイルを変更したとき
- バッテリー残量が▬（赤）になると、ログの記録は行われません。
- 「ログの記録」で時間設定されていると、電源をオフにしても定期的に記録が行われるため、バッテリーも消耗します。
- バッテリーを交換する場合は、いったん「ログの記録」を「オフ」に設定してから、交換してください。



- ログファイルに記録されるデータは、経度・緯度・高度です。
- 記録したログファイルをこのカメラで確認することはできません。パソコンに転送し、Google Earth、Googleマップなどの KML 対応のソフトウェアをお使いください。

### ログを消去する

ログファイルの数が999ファイルになると、ログファイルを記録できなくなります。新しいSDメモリーカードをセットするか、以下の方法でログファイルを消去することで、新たにログファイルを記録できるようにします。

**1 カメラの電源を入れる**
「これ以上ログが記録できません　消去しますか？」のメッセージが表示されます。

**2 十字キー（▲▼）を押し、「全消去」を選ぶ**

これ以上ログが記録できません
消去しますか？
全消去
キャンセル
OK 決定

**3 OKボタンを押す**
すべてのログファイルが消去され、撮影できる状態になります。

注意：「キャンセル」を選んだ場合、撮影を続けることはできますが、ログファイルを記録することはできません。

メモ：再生起動モードで電源を入れた場合は、ログファイル消去後、再生モードに戻ります。

## 時刻を自動で修正する

GPSで取得した時刻情報を利用して、カメラの時刻を自動修正します。

**1 ▶モードでMENUボタンを押す**
「🔧設定」メニューが表示されます。
📷モードでMENUボタンを押したときは、十字キー（▶）を1回押します。



**2 十字キー（▲▼）を押し、「GPS」を選ぶ**

**3 十字キー（▶）を押す**
「GPS」画面が表示されます。

**4 十字キー（▲▼）で、「自動時刻修正」を選ぶ**

**5 十字キー（▶）を押す**
「ワールドタイム」の設定情報が表示されます。

GPS
GPS測位 ☑
ログの記録 オフ
自動時刻修正 ▶オフ
MENU ↩

**6 十字キー（◀▶）でオン／オフを切り替える**

✈目的地 2011/02/02
ニューヨーク 01:25 DST OFF
時差 -14:00
この設定に対して時刻修正を行います
◀オフ▶
MENU 取消　OK 決定

**7 OKボタンを押す**
「GPS」画面に戻ります。

**8 MENUボタンを2回押す**
📷モードまたは▶モードに戻ります。

- 「自動時刻修正」は「GPS測位」が☑（オン）になっている場合のみ設定できます。
- 以下の場合は自動時刻修正を行いません。
  - 動画撮影中
  - 動画再生中
  - スライドショウ再生中
  - インターバル撮影時
  - タイマー設定時